

腎臓移植希望者(レシピエント)選択基準 新旧対照表

改正後	現行基準
<p>1. 前提条件</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) <u>前感作抗体</u></p> <p>1. <u>事前に抗HLA抗体検査(スクリーニング検査又は抗体特異性同定検査)を実施し、陰性の場合、リンパ球交叉試験を省略する。</u></p> <p>2. <u>抗HLA抗体検査が未実施又は陽性の場合、リンパ球交叉試験を実施し、陰性であることを確認する。</u></p> <p>3. <u>肝腎同時移植希望者(レシピエント)の場合には、1.2.にかかわらず、リンパ球交叉試験が陽性の場合も対象とし、慎重に適応を決定したうえで、リスクについて十分に説明し承諾を得られた場合にのみ移植可能とする。</u></p> <p>(3)・(4) (略)</p>	<p>1. 前提条件</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) <u>リンパ球交叉試験(全リンパ球又はTリンパ球)陰性</u> (新設)</p> <p>(新設)</p> <p>ただし、<u>肝腎同時移植希望者(レシピエント)の場合には、リンパ球交叉試験(全リンパ球又はTリンパ球)陽性の場合も対象とし、慎重に適応を決定したうえで、リスクについて十分に説明し承諾を得られた場合にのみ移植可能とする。</u></p> <p>(3)・(4) (略)</p>